

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

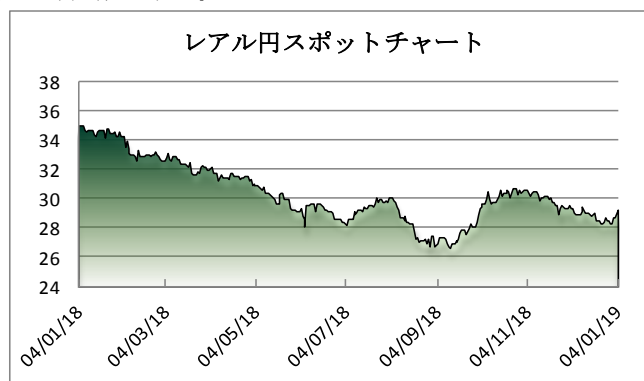
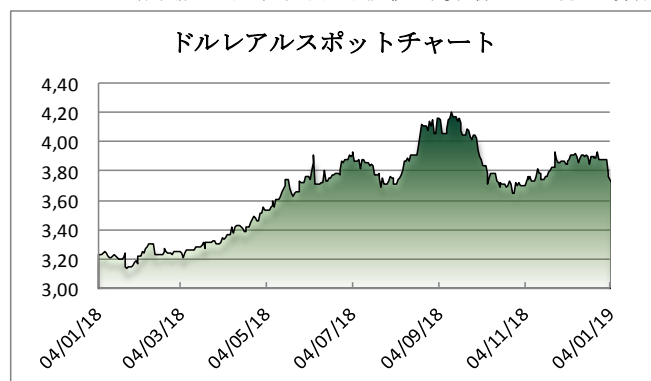
Treasury Department

先週末のドルレアルスポット相場は、12月米雇用統計が予想を上回り良好な結果となったことから、3.78台半ばまでレアルは一時下落。しかし、Bolsonaro新政権に対する期待感根強く、また、ドルもパウエルFRB議長の発言を受けて全面安の様相となったことから、引けにかけては一転してレアルが急伸。一時3.70台後半までレアル高が進行するなど、早くも当面の下値として想定していた3.70台割れが視野に入ってくる展開。ボベスパ指数も堅調さを維持しており、年初からブラジル買いの動きがマーケットを席巻している。注目された12月米非農業部門雇用者数は前月比31.2万人増と、市場予想を大幅に超過（過去10ヶ月で最大の伸びを記録）。前月分も15.5万人から17.6万人に上方修正されており、世界的に経済成長鈍化の懸念が意識されている中で、改めて米労働市場の力強さが確認できる結果となった。また、平均時給も前年比3.2%増と、市場予想の3.0%増を上回り、10月に記録した2009年以降の最速ペースに並んだ。一方で、失業率は3.9%と、約50年ぶりの低水準（3.7%）となった11月から上昇。能動的に職探しをする人が増えたことを反映したと分析されている。パウエルFRB議長は4日、アトランタで開催された米国経済学会の年次総会で、イエレン前議長とバーナンキ元議長とのパネル討論会に出席。「これまで目にしているインフレ指標が落ち着いていることを踏まえ、我々は経済の展開の仕方を見極める上で辛抱強くなれる」と発言。マーケットでは、今回の発言を受けて、FRBによる追加利上げペースは鈍化するとの見方が強まっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月3日	1月4日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7594	3,7155	-1,17%	-3,48%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	28,66	29,21	1,92%	-0,30%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,2820	4,2356	-1,08%	-2,97%	3,8531	4,9213
円	対ドル	JPY	107,68	108,51	0,77%	-3,78%	104,56	114,55
	対ユーロ	JPY	122,67	123,64	0,79%	-3,35%	118,71	137,50
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	91.564	91.841	0,30%	3,63%	92.701	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	203,20	193,42	-4,81%	-7,89%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,16	9,12	-0,44%	-9,33%	12,60	9,12
DI Future Jan20（金利先物）		%	6,50	6,53	0,46%	1,71%	9,51	6,45
3 Months US Dollar Libor		%	2,7950	2,8039	0,32%	2,37%	2,8238	1,6959
CRB Index（国際商品指数）		Index	171,55	173,35	1,05%	-5,86%	206,95	168,21

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。